

# 地域支援かわら版

第1号

令和3年5月10日（月）発行

埼玉県立狭山特別支援学校 〒350-1327 埼玉県狭山市笹井 29 5 8  
 でんわ：04-2953-1612  
 Fax : 04-2969-1033  
<https://sayama-sh.spec.ed.jp/>



地域支援部  
のテーマ

ささえあう  
やさしい  
まちづくりを

子どもたちが地域に戻ったとき、気軽にサポートしてくれる人、やさしく見守ってくれる人がたくさんできますように……と、地域に優しさの種を蒔く活動をしています。

## 共生社会の実現を目指す

校長 田中 達哉



本校は平成28年4月に高等部が入間わかさ高等特別支援学校に移管され、現在の小中学部の特別支援学校となりました。この年は特別支援教育のみならず障害のある人を取り巻く法的な整備が進展した年でした。この2年前の2014年＝平成26年には、障害者の尊厳を守ることを目的とした障害者に関する初めての国際条約である障害者権利条約が我が国で批准されます。その後、同条約に基づいた障害者基本法の改正、そして平成28年4月1日、障害者差別解消法の施行など関連法の整備が進みました。この障害者差別解消法では、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた時に、負担が重すぎない範囲で対応することを求めています。現在では社会にすっかり定着したと言ってよいでしょうか、合理的配慮のことです。同法では障害のある人に、この合理的配慮を行うことなどを通じて、障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら共に生きる社会、つまり共生社会を実現することを目指しています。

こうした国を挙げての法整備が進む中、学校における特別支援教育の取組も大きく進展していました。障害のある子どもと障害のない子どもが可能な限り共に教育を受けられる条件整備が進み、これを具現化したものの一つが支援籍学習です。支援籍学習は、ノーマライゼーションの理念に基づく教育を推進するため、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒と一緒に学ぶ機会の拡大を図るとともに、障害のある児童生徒に対する、より適切な教育的支援を行うため、埼玉県独自の取組として平成16年度から試行的に開始し、平成18年度から本格的に実施して今年で16年目となる歴史ある取組です。

今年度本校では小中学部合わせて40名を超える児童生徒が支援籍学習に参加します。近年、支援籍学習に参加した児童生徒の様子を紹介します。「クラスのお友達が優しく声をかけてくれて、笑顔いっぱい楽しく過ごすことができました」、「自己紹介では自分の名前と好きなものを発表することができました。様々な集合ゲームでは友達が積極的に誘ってくれました」など本取組の目的である障害のない子どもは「心のバリアフリー」を育む、障害のある子どもは「社会で自立できる自信と力」を育むということにおいて大きな成果をあげています。共生社会の実現に向けた取組として双方にとって実りある、まさにWIN-WINの取組といえます。引き続き児童生徒の持てる力を引き出し、高め、可能性を最大限伸ばせるよう教職員一丸となって全ての教育活動にあたっていきます。本校が小中学部の特別支援学校になった当時の国際的な法整備の動きから国内の動向、こうした流れの中での本校の取組の一端を紹介させていただきました。

今年度も支援籍学習やボランティア活動等で地域の皆様方にお世話になります。また、狭山特別支援学校のセンター的機能として小学校や中学校等の教員への支援及び研修協力、特別支援教育等に関する相談・情報提供等を行います。本校の教育力を一層充実させながら、地域における障害のある子どもたち一人一人を地域全体の力を結集して育てるためのコーディネート役として、さらに共生社会の実現を目指す地域の特別支援学校としての

役割を果たしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 地域支援部のメンバー紹介

今年度は、11名のコーディネーターで活動いたします。情報提供、教育相談、関係機関と連携した支援、支援籍学習、ボランティア関係、研修会の企画など、センター的機能の発揮と地域に根ざした学校を目指して取り組んでまいります。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



### ネットワークづくり

地域の関係機関と連携して活動します。  
○事業所向け学校公開・公開研修会の実施  
○他校コーディネーターとの連携会議  
○ケース会議の開催  
○自立支援協議会等への参加

### 通常学級支援籍

今年度は小学部32名、中学部9名の児童生徒が地域の学校に籍を置き、学習します。児童生徒向けの出前授業も行います。

## 狭山特別支援学校のセンター的機能

### 地域を支える人づくり

入間市・狭山市・飯能市・日高市の社会福祉協議会、PTAと共催し、障害のある子の理解者を育成しています。

○共学支援ボランティア養成講座  
共学支援ボランティア養成講座を修了した方々が、支援籍学習や地域の活動で活躍しています。  
○ボランティアバンク  
○スクールサポーター (大学生)

### 情報収集・発信

知りたい情報・必要な情報を収集し、発信します。  
○地域支援かわら版の発行  
○ホームページ

### 教育相談

保・幼・小・中学校の保護者、教員等から依頼を受けて相談支援を実施します。  
○電話・面接相談  
○巡回相談

### <行事の延期・中止のお知らせ>

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、地域支援部主催の「共学支援ボランティア養成講座」は、中止とさせていただきます。

また「支援籍学習」は、実施に向けて準備を進めています。受け入れていただく小中学校と打合せを含め、御協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

カラーのかわら版は本校HPにてご覧いただけます。

